

2003年(平成15年)7月15日(火曜日)

ちば ワイド

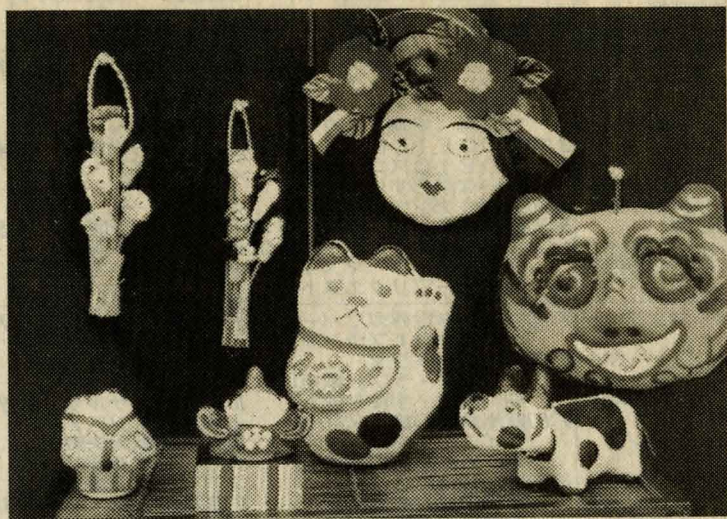
100歳現役作家の松本さん 敬老の日に

柏で「下総玩具」記念個展

郷土玩具の「下総玩具」を創設し、今も100歳の現役作家として活躍し

が9月の敬老の日に予定

の作家や、ホテル・画廊



松本さんが創作した素朴な味わいの下総玩具

経営者らが集まり、7月25〜28日までザ・クレストホテル柏(同市末広町)で即売会を開く。

今月25日から即売

「下総玩具」は、松本さんが戦後、地元・松ケ崎の粘土を使って下総首人形と呼ばれる「手びねり」の土人形を創作したのが始まり。招き猫や七福神、十二支などの作品は、独特の色彩で描かれ、郷土玩具の愛好者らに人気があるという。

松本さんは1月に満100歳を迎えたが、来年度の干支の申などの製作に取り組んでいる。これまでに松本さんの創作を応援してきた柏市内の桂林画廊・園辺実社長(68)と

ギャラリーヌーベル・鈴木昇社長(54)が「記念個展を持ちかけたところ、最後の作品展として個展をやりたい」と快諾した。

このため、画廊は資金支援のため即売会を企画。これに東葛地区の画家、陶芸家、版画家ら12人が「自分たちの作品を提供したい」と応じた。

ザ・クレストホテル柏が会場の無償提供を申し出た。

即売会では、日本画や洋画、陶芸品、木版画、工芸品など1人5点計60点を出品。これに両画廊が持つ有名作家の作品140点余を出品する。いずれも普段の30〜50%引きだという。同展には松本さんの玩具約80点も特別展示される。

問い合わせはヌーベルの鈴木さん(☎04・7146・6800)。

【大矢武信】